

さまざまな特典があるスタンプカードを配布中!まなびはくルームに参加してスタンプを集めると、素敵なプレゼントがもらえます(応募者多数の場合は抽選)。

スタンプを集めてプレゼントをもらおう!!

まなびはくルーム
公式キャラクター「ビコ」

まなびはくルーム 2024 MANA BIHAKU ROOM

美術家や専門家、学芸員と一緒に、美術や歴史の面白さ、楽しさ、難しさなどを発見する講座やワークショップを開催します。内容や申し込み方法など、詳しくは当館HPや各イベントにあわせて発行するチラシをご確認ください。

講座「まなびはく」

会場：当館講義室 / 定員：各回80名、どなたでも。
聴講無料、申込不要、直接会場へお越しください(定員になり次第締切)。

A 2024年6月1日[土] 14:00-16:00

「具体」研究と1980年代

「具体美術協会(具体)」がヨーロッパで再評価されはじめた1980年代、学生時代に「具体」の調査研究を始め、その成果をその後学芸員として展覧会等で発表してきたお二人に、当時の「具体」をとりまく状況や、元メンバーとの交流など自身の経験をお話いただきます。

講師：尾崎信一郎(鳥取県立美術館 館長予定者)
平井章一(関西大学文学部 教授)

B 2024年10月20日[日] 14:00-16:00

あれもこれもそれもどれも、教育普及

教育普及の仕事を通じて、美術館での体験やさまざまな人々と向き合ってこられたお二人をお招きし、各館の事例とあわせて、教育普及のあれこれをお話いただきます。

講師：青木加苗(和歌山県立近代美術館 学芸員)
松山沙樹(京都国立近代美術館 研究員)

C 2024年11月30日[土] 14:00-16:00

美術館におけるグラフィックデザインの力

美術館やファッション関係など多方面で活躍するデザイナーをお招きし、これまで携われたお仕事の事例をご紹介します。あわせて、美術館の意図をデザイナーがどのように翻訳して視覚化しているのか、その姿勢やアプローチ方法、美術館とデザイナーとの関係などもお話しいただきます。

講師：後藤哲也(デザイナー/近畿大学文学部 准教授)
鈴木大義(グラフィックデザイナー)
吉村麻紀(グラフィックデザイナー)

D 2024年5月18日[土] 13:00-16:00

植物を写す「蜜蝋ドローイング」

植物をモチーフとした作品を手掛ける、当館所蔵作家の中川さんと一緒に、当館周辺の植物を観察し、蜜蝋による独特の風合いをもつドローイング作品を制作します。

講師：中川佳宣(美術家、大阪芸術大学美術学科 教授)
会場：当館体験学習室 ほか
対象：小学3年生以上 20名
材料費：200円
申込期間：4月1日[月]-5月8日[水]

E 2024年9月28日[土] 11:00-16:00(予定)

芦屋の歴史を辿る! 街歩きツアー(仮称)

芦屋の町には、特徴的な地形や自然環境、歴史を物語る文化財が多く残ります。これらを歩いて巡りながら、スケッチやマップに記録していくツアーです。

講師：芦屋市学芸員(予定)
場所：当館周辺の地域(屋外での活動です。集合場所などの詳細は追ってお知らせします。)
対象：中学生以上 15名
参加費：200円(レクリエーション保険代等)
申込期間：8月1日[木]-9月13日[金]

F 2025年2月22日[土] 13:00-16:00

くりかえしの絵画—抽象絵画ワークショップ

一定の形や線といった要素をくりかえして描き、画面を構成していく抽象絵画を制作します。

講師：川原百合恵(当館学芸員)
会場：当館体験学習室
対象：高校生以上 15名
材料費：500円
申込期間：1月5日[日]-2月7日[金]

ワークショップ「まなびはくルーム」

*全て要申込



◎アクセス情報
徒歩—阪神電車芦屋駅から南東へ約15分
阪急バス—各バスのりば(阪神電車芦屋駅南側2番のりば、JR芦屋駅北側5番のりば、阪急電鉄芦屋川駅南側5番のりば)より「新浜町」行きまたは「芦屋市総合公園前」行き(31・32・35・36・131系統)乗車、「緑町(美術博物館前)」下車、徒歩2分
※併設駐車場1時間無料

お申し込み方法

申込期間をご確認の上、メールかお電話にてお申し込みください。応募者多数の場合は抽選、当選者へご連絡します。

◎芦屋市立美術博物館「まなびはくルーム」係
Tel: 0797-38-5432 E-mail: ashiya-bihaku@shopro.co.jp
「まなびはくルーム」担当：大槻晃実、川原百合恵
※都合によりスケジュールが変更になる場合がございます。ご了承ください。